

ESC 情報

WE ARE CHALLENGERS !

発行所：北海道電気技術サービス株式会社

〒069-0832 北海道江別市西野幌 120 番地 8

TEL 011-384-8888 FAX 011-384-8889

MAIL hesc@hesc.co.jp

編集：営業部



令和 8 年始動
本年も宜しくお願い申し上げます。



一字に込めた想い

～ 2025 年の振り返りと 2026 年の目標 ～

皆様、明けましておめでとうございます。

新年を迎え、昨年の振り返りと今年の展望を込めてそれぞれ一字で表現してもらいました。

代表取締役 向井 潔

2025 年は「順」であったと思います。多忙な一年であったものの社員一同の努力により順調に業務を完遂できたことを感謝します。

今年は「礎」とします。昨年より進めている社内システム見直しに向けての動きが本格化し、今後の基礎を築く意味合いを込めています。運用開始は 2027 年を想定していますが、業務や作業環境の改善に繋がることを期待しています。今年も人身に関わる大きな事故無く安全に業務を遂行してまいります。

専務取締役 塚本 博司

昨年は「実」の一年でした。売上・利益増という実績を上げ、役員として社員への利益還元を果たした充実感に加え、採用という将来への結実に向けた種まきもできました。

今年は「整」を掲げます。組織の体制を整えて効率化を図り、自己の体調を整え、集中力を生む環境を整えます。

これら三つの「整」を軸に、今年も多忙を極める年になりそうですが、それを乗り越え、社員へのさらなる利益還元を目指して邁進してまいります。

常務取締役 池 孝志

「更」2025 年の売上高は目標を達成し過去最高を更新しました。これもひとえにお取引各社様から当社技術に信頼と期待をいただきお取引いただいたおかげと感謝いたします。

「挑」2026 年は人事労務・会計業務のクラウド化を実施するとともに、業務の一元管理と効率化を目的とする基幹システムを 2027 年運用開始に向け検討・構築を進めてまいります。

新たな業務の基盤づくりに挑戦し、業務品質の維持・向上を図り、引き続き、当社にご依頼いただけるよう取り組みます。

取締役 技術部長 銅谷 誠

2025 年は「偶」という一文字と致します。嘱託社員が多く抜け人員減となった中でも過去最高の売上を上げる仕事ができたと、本当に嬉しく思っております。ただし偶発的な要素も多く、反省すべき点も多々ありました。2026 年は「必」として、色々な意味で、必然的に良い仕事ができる状態に整える事を目標と致します。本年もよろしくお願いいたします。

営業部長 青木 史生

昨年の一字を「蓄」、今年の一字を「開」としました。営業部として、ここ数年にわたり道外の方々との交流を重ねてきましたが、昨年は道外向け配電盤の受注につながり、道外展開の第一歩を踏み出すことができました。道内のお客様を大切にしつつも、今年はこの蓄を着実に開き、新たな価値の創造に挑戦していきたいと考えています。

先日、テレビ番組で近江商人の商売哲学「三方よし」が紹介されました。Win-Win に加え「世間よし」を常に意識し、インフラに携わる営業として、皆さまのベストパートナーを目指してまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

製品開発部長 西村 和博

昨年は「知」の年でした。デジタル変電所関連の配電盤開発において、IEC61850 規格に対応するため講習会や勉強会に参加し、多くの知見を得るとともに、組織としての知識を蓄える一年となりました。今年は「具」の年にしたいと考えています。これまで培ってきた知見や技術力を製品として具現化し、システム完成という具体的な成果を上げる一年にしてまいります。

本年も引き続きよろしくお願いいたします。

製造部長 柿崎 淳

昨年は「高」の年だったと思います。昨年に限らず近年は部品部材の価格や人件費が上がり、売上に対しての利益が厳しい年となりました。今年は「安」とし、安価・安定を祈念するとともに、製造部として、安全・安心・安泰を目標に高品質な製品製造を製造部一丸となって行ってまいります。また、本年も安全第一でよろしくお願い申し上げます。

[illegible]